

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公開番号】特開2006-145040(P2006-145040A)

【公開日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2006-022

【出願番号】特願2005-336439(P2005-336439)

【国際特許分類】

F 16 C 33/58 (2006.01)

F 16 C 19/26 (2006.01)

F 16 C 33/46 (2006.01)

F 04 B 1/22 (2006.01)

F 04 B 53/00 (2006.01)

【F I】

F 16 C 33/58

F 16 C 19/26

F 16 C 33/46

F 04 B 1/22

F 04 B 21/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月30日(2008.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

また更にローラベアリングは、弧状であり、完全な円形ではないので、斜板の軸方向のスラスト力に抗するために、斜板の傾斜運動の繰り返しによって、ハウジングとクレードル斜板との間にあるローラが、所望する最適な支持位置の外へスリップしてしまうことがある。

なお関連技術が、特許文献1に開示されている。

【特許文献1】英国特許明細書第1576851号